

農福連携で栽培したトマトを特産品にしたい

公益社団法人犬山市シルバー人材センター（犬山市）

事業者概要

- 所在地：愛知県犬山市松本町二丁目7番地
- 代表者：小林 幹和
- 設立年：昭和57年10月
- 雇用者数：常時雇用5名 臨時雇用3名



取組概要

- 【生産（1次）】 ミディトマト
- 【加工（2次）】 他社加工で検討中
- 【販売（3次）】 ミディトマト

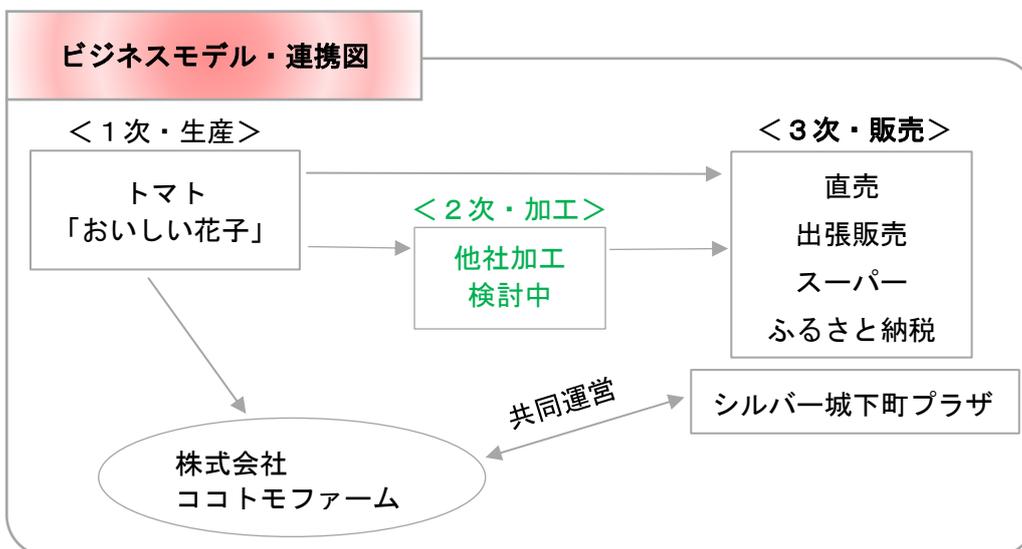
取組までの経緯

シルバー人材が活躍できる場を提供し、独自事業でトマトの生産と販売。
生産したトマト「おいしい花子」をブランド化し、犬山市の特産品を目指す。

取組の特徴、強み

アイメック農法により農業未経験のシルバー人材でも高品質なトマトを生産できる。
シルバー人材がトマトの生産を長期に継続していく仕組みを構築。
環境にやさしい、栽培管理がしやすい。
労務管理は、作業内容が偏らないようグループ単位の就業体制を導入している。
シルバー人材の長時間労働を避けるため、栽培班の作業時間は4時間をベースにしている。

ビジネスモデル・連携図



取組の課題

「おいしい花子」の付加価値を高める商品やサービスの検討。
ブランド価値を高める連携先を増やしたい。
栽培の生産技術の継承。
マニュアルの整備。



課題解決の方法

直販比率を上げる。
アイメック農法の生産者との交流や、勉強会に参加する。
食材の提供や店舗とのコラボ等の連携。

取組の効果

売上高：非公表
雇用者数：変動なし
生産量：7,389 kg
連携先：株式会社コトモファームと共同運営
するシルバー城下町プラザ等で直売

活用した支援策

6次産業化人材育成研修会
地方創生加速化交付金
地域創生拠点整備交付金
犬山市地域農業活性化事業補助金

今後の展望

【短期】

付加価値を高める（直販比率を上げる）
トマト生産・販売の現状維持
シルバー人材の確保

【長期】

販路拡大
付加価値商品の開発
生産量の確保

シルバー人材の増加

取組者のコメント

元気な高齢者が活躍する場を提供していきたい。
「おいしい花子」が地域に愛され、犬山市の特産品になってほしい。
犬山市の農業を活性化させたい。

